

正誤表・更新情報

本書中に訂正・更新箇所等がございました。お手数をお掛けしますが、下記ご参照頂けますようお願い申し上げます（2025年2月28日）

■第2版 第1刷（2025年2月15日発行）の修正・更新箇所

頁	場所	修正前	修正後	補足	掲載
第9章					
205	5～7行目	暑いときは平滑筋を収縮させて吻合部を閉じ、毛細血管に向かう血流量を増やして体の熱を外に放散させる。寒いときはその逆で、吻合部を開いて毛細血管に流れる血流量を減らす。	体温が上昇すると、吻合部の開閉を制御して体表の毛細血管や表在静脈に流れる血流量を増加させる。それと同時に、表在静脈も拡張させる。その結果、体表の血管から放射される熱量が増加して体温が下がる。また、寒い環境にさらされたときにはその逆のしくみが働く。	より正確な内容にするため変更	25/02/28